



幕 監 査 第 43 号

令 和 7 年 8 月 28 日

幕別町長 飯 田 晴 義 様

幕別町監査委員 八重柏 新 治



幕別町監査委員 藤 谷 謹 至



令和6年度幕別町基金の運用状況審査意見について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第241条第5項の規定により審査に付された令和6年度幕別町基金運用状況について審査しましたので、その結果について次のとおり意見を提出します。

令和6年度幕別町基金の運用状況審査意見

第1 審査の概要

1 審査の対象

幕別町各基金の運用状況

2 審査の期間

令和7年7月14日から令和7年8月26日まで

3 審査の手続

審査に付された各基金の運用状況を示す書類について、その計数の正確性、基金運用状況の妥当性の検証を主眼とし、関係帳簿及び関係書類との照合等その他通常実施すべき審査手続を幕別町監査基準に準拠し実施した。

第2 審査の結果

審査に付された各基金の運用状況を示す書類の計数は、関係帳簿等と照合した結果誤りのないものと認められ、また、基金の運用状況は妥当であると認められた。

審査の結果の詳細は、以下のとおりである。

当年度の運用の状況は次のとおりである。

区 分		令和5年度末 現在高	令和6年度中		令和6年度末 現在高
			積立額	取崩額	
積立 基金	財政調整基金	1,602,000,000	330,000,000	568,000,000	1,364,000,000
	減債基金	330,441,000	47,589,000	0	378,030,000
	まちづくり基金	945,633,624	415,055,217	302,104,000	1,058,584,841
	森林環境譲与税基金	78,101,241	42,857,129	21,174,706	99,783,664
	新型コロナウイルス感染症 関連無利子融資円滑化基金	72,683,544	49,856	31,446,000	41,287,400
	一般会計計	3,028,859,409	835,551,202	922,724,706	2,941,685,905
	国民健康保険基金	200,684,668	8,187,847	105,435,000	103,437,515
	介護給付費準備基金	198,890,945	69,036,304	65,702,000	202,225,249
	農業集落排水事業償還基金	9,025,224	3,000	855,506	8,172,718
	積立基金計	3,437,460,246	912,778,353	1,094,717,212	3,255,521,387
定額運 用基金	土地開発基金	535,539,964	295,128	0	535,835,092
	現金	377,971,788	295,128	0	378,266,916
	土地	157,568,176	0	0	157,568,176
	定額運用基金計	535,539,964	295,128	0	535,835,092
合計	現金	3,815,432,034	913,073,481	1,094,717,212	3,633,788,303
	土地	157,568,176	0	0	157,568,176

(注) 決算年度末現在高は、地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額497,044,084円を除く。

財政調整基金は、前年度末に比し238,000,000円（14.9%）減少している。これは、330,000,000円の積み立てに対し、568,000,000円の取り崩しがあったことによる。

減債基金は、前年度末に比し47,589,000円（14.4%）増加している。これは、47,589,000円の積み立てに対し、取り崩しがなかったことによる。

まちづくり基金は、前年度末に比し112,951,217円（11.9%）増加している。これは、415,055,217円の積み立てに対し、302,104,000円の取り崩しがあったことによる。

森林環境譲与税基金は、前年度末に比し21,682,423円（27.8%）増加している。これは、42,857,129円の積み立てに対し、21,174,706円の取り崩しがあったことによる。

新型コロナウイルス感染症関連無利子融資円滑化基金は、前年度末に比し31,396,144円（43.2%）減少している。これは、49,856円の積み立てに対し、31,446,000円の取り崩しがあったことによる。

国民健康保険基金は、前年度末に比し97,247,153円（48.5%）減少している。これは、8,187,847円の積み立てに対し、105,435,000円の取り崩しがあったことによる。

介護給付費準備基金は、前年度末に比し3,334,304円（1.7%）増加している。これは、69,036,304円の積み立てに対し、65,702,000円の取り崩しがあったことによる。

農業集落排水事業償還基金は、前年度末に比し852,506円（9.4%）減少している。これは、3,000円の積み立てに対し、855,506円の取り崩しがあったことによる。

土地開発基金は、前年度末に比して295,128円（0.06%）増加している。これは、現金で295,128円の積み立てがあった一方、取り崩しがなく、土地では積み立ても取り崩しもなかったことによる。

むすび

一般会計の令和6年度末の基金残高は2,941,686千円で、前年度末に比して87,174千円（2.9%）減少している。これは835,551千円積み立てられた一方、922,725千円の取り崩しがあったためである。

一般会計と特別会計を合わせた当年度決算剰余金で、497,044千円が基金に繰り入れられることになったことは、厳しい財政状況の中にあって努力の跡が伺え一定の評価ができる。今後も歳入の確保と経費の節減に努め、基金残高の充実に努められたい。